

(別添資料1)

事業所名

ここてらす市川

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

25 日

法人（事業所）理念		私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、安心して過ごせる環境の中で、自主性と自発性を育む支援を行います。地域と連携しながら、子どもたちが自信を持ち、未来へと羽ばたけるよう寄り添い続けます。								
支援方針		コミュニケーション能力の向上が出来るような小集団活動 学校の宿題を見て欲しいとのニーズが多いので毎日の学習支援 社会性が学べるようソーシャルスキルトレーニングの取り入れ								
営業時間		平日	10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	児童発達（未就学児）要相談
営業時間		土・祝祭日 長期休暇	10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣を学べるよう支援します。 活動場所の構造化・活動スケジュールを設定して心身の安定を図ります。								
	運動・感覚	指先の運動として製作活動をおこないます。 ヨガやストレッチ、バランスボールを使用して体幹トレーニングなどをおこないます。 学校の短縮授業時や土曜日・祝日等の学校休日時に近隣の公園に散歩に行き身体を動かします。								
	認知・行動	活動のスケジュールを掲示・周知し時間の認識をおこなえるようにします。 季節を感じる製作を取り入れて五感を使い感性を構築します								
	言語 コミュニケーション	基本的日常の挨拶ができるように子どもにあった言葉やジェスチャー、カードを用いておこないます。 人との相互作用を通しコミュニケーション能力が向上できるようにします。 いろいろな場面での人との相互作用を通してコミュニケーション能力向上を目指します								
	人間関係 社会性	遊びやプログラムを通じて小集団活動をおこない人間関係の構築をおこないます 活動や遊びを通じて社会的ルールを学べるように								
家族支援		学校やご家庭の様子や事業所内での情報共有をおこない共通支援がおこなえるようにします。					移行支援	・学校などと情報共有をおこない共通理解をし対応方法を統一していきます。 ・近隣の施設などに行き交流をしていきます。		
地域支援・地域連携		・他事業所との情報共有をおこないます					職員の質の向上	・感染症・虐待防止・身体拘束に関する研修を定期的におこないます。 ・毎朝、朝礼をおこない情報の共有をおこないます。 ・定期的にケアケースをおこない一貫した支援を提供します。		
主な行事等		・食育プログラム ・定期的な外出 ・季節のイベント								